

日本文学誌要 78巻 : 目次

(出版者 / Publisher)

法政大学国文学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

日本文学誌要 / 日本文学誌要

(巻 / Volume)

78

(開始ページ / Start Page)

2

(終了ページ / End Page)

2

(発行年 / Year)

2008-07

日本文学誌要

第78号

目次

〈論 文〉	日本近代文学の陷穽——小林秀雄の位置について……………	田中和生……………	(二)
	飛鳥井女君像の創造——『源氏物語』の摂取と離脱……………	金澤典子……………	(一一)
	小田切秀雄と「歴史社会学」的方法……………	山中秀樹……………	(二四)
〈卒業論文〉	浮舟における「身」と「心」……………	安達 周……………	(三五)
	中島敦『文字禍』における一考察——言語表現における不確実性について——	野々口 涼子……………	(四五)
	志賀文学と死生観——『城の崎にて』を中心に……………	高橋 怜美……………	(五四)
	夢野久作『ドグラ・マグラ』論——時間と夢について——	酒井 広典……………	(六七)
	梅崎春生『幻化』論——「同行者」というモチーフ……………	酒井 恵子……………	(八〇)
	川端康成論——女性の美と母親像……………	中田 理恵……………	(九二)
	『吉屋信子と少女小説』……………	山崎 美穂……………	(一〇三)
	韓国の童話作家権正生……………	朴 晶 敏……………	(一一八)
	源典侍が歌う催馬楽をめぐる……………	山 上 彩……………	(一二一)
〈資料紹介〉	日本文学科の古典籍(八)……………	永藤 美緒……………	(一四三)
		岡崎 孝輝……………	
〈随 想〉	三十路四十路の十重二十重……………	加藤 昌嘉……………	(一四八)
〈法政今昔〉	60年代の一端——国文学会室・国文学会幹事会のことなど——	近 藤 健……………	(一五〇)
〈新刊紹介〉	猪原孝人『文学カフェ2』……………	川 鍋 義 一……………	(一五七)
〈卒業論文〉	「もう」「まだ」とアспект辞「ている」との共起関係について……………	佐 野 平……………	(1)
寄稿要項……………			(二七)